

電気学会 電子図書館

2007年(平成19年)10月1日より、電子図書館が開設されました。この電子図書館の開設にあたり、過去に電気学会より発行された学術情報は電子アーカイブ化が進められています。

これまで、電気学会が発行する書籍、技術報告、研究会資料、全国大会論文集等の学術情報は「紙ベース」で発行されていたため、学術情報の収集・発信・蓄積・検索が困難であり、また、これら学術情報が数年後には失われていく状況にありました。

平成18年に電気学会中長期ビジョンが策定され、情報インフラの整備を中核とする学会諸業務の包括的電子化は中長期ビジョンのマスタープランの中でも主要な課題としてとりあげられました。このような状況の中、図書類のアーカイビングとウェブシステムの構築プロジェクトチームにより学術情報システムの整備が検討され、このたびの開設にいたしました。

電子アーカイブ化により、学術情報の収集・発信・蓄積・検索等が非常に容易になりました。また、PDFダウンロード販売、オンデマンド販売が可能となり、出版・在庫管理経費等の削減など効率的な運用が実現されています。すでに運用が開始されていた事務情報システムと電子投稿査読システムと併せて「紙ベース」での電気学会の学術に関するさまざまな情報が「電子媒体ベース」に移行されることになり、会員の皆様にとっての利便性が格段に向上されることとなります。

【ご利用方法】

電気学会ウェブページより、電気学会電子図書館 (<http://www.bookpark.ne.jp/ieej/>) へお入り下さい。

The screenshot shows the homepage of the IEEJ Electronic Library. At the top, there is a navigation bar with links: HOME, ご利用規約, 商品サンプル, ご利用手順, お支払い, ご注文進捗情報, Q&A, お問い合わせ, and カートを見る. Below this is a header with the IEEJ logo and the text '電気学会 電子図書館 IEEJ Electronic Library'. A notice on the right states that the library is a service provided by IEEJ, offering PDF files or printed books for sale. On the left, there is a '会員ログイン' (Member Login) section with instructions for members and non-members. In the center, there is an 'お知らせ' (Notice) section with four items regarding system maintenance on 07.10.30. Below that is a search section with a 'フリーワード' (Free Word) search box, a '書籍種類' (Book Type) section with checkboxes for '研究会資料', '技術報告', '部門論文誌', 'その他', '全国大会', '書籍', '共通英文誌', '部門大会', '電気学会誌', and '国際会議'. The '発行年月' (Publication Year) section has dropdown menus for year and month. At the bottom of the search section are two buttons: 'この条件でPDF検索' and 'この条件でBook検索'. Numbered callouts 1 through 5 are placed around the page: 1 points to the 'お知らせ' section, 2 points to the 'カートを見る' link, 3 points to the '会員ログイン' section, 4 points to the search section, and 5 points to the 'PDFダウンロード' button.

(画面は開発中のものです)

① お知らせウィンドウ

新着情報、サービスにかかわるお知らせなどが表示されます。

② ガイドナビゲーション

利用手順や購入方法についてのご案内です。はじめにご覧下さい。

③ 電気学会会員ログインボタン

会員の方は、こちらからログインしていただくと会員価格が適用されます。

④ 検索ウィンドウ

フリーワード、書籍種類、発行年月およびそれぞれの組み合わせで検索できます。フリーワードのみを入力し **Enter** キーを押すと、PDF コンテンツのリストが表示されます。フリーワードはスペースで区切ることにより最大 5 ワードまでを AND 条件で検索します。書籍選択はそれぞれの書籍を選ぶことにより該当の書籍のみを表示します(複数選択可)。

⑤ PDF ダウンロードボタン

PDF 購入規約および購入されたダウンロードページへのリンクです。PDF をご購入いただいたお客様は、メールのご案内に記載されているダウンロードキーをダウンロードページから入力していただくことにより PDF をダウンロードすることができます。

現在まで、以下の図書類が電子アーカイブされ、開設時より販売されています。

- ・ 技術報告 (今後出版する新刊と過去の第 I 部第 1 号～157 号,)
- ・ 技術報告 (今後出版する新刊と過去の第 I 部第 1 号～157 号, 第 II 部第 1 号～第 456 号まで, 第 457 号以降の在庫が無くなったもの・冊子単位の印刷版・PDF ダウンロード版)
- ・ 研究会資料 (2005 年 (平成 17 年) 1 月以降・1 論文単位の PDF ダウンロード版)

近日中に以下の図書類を販売する予定です。

- ・ 全国大会講演論文 (2000 年 (平成 12 年) 3 月以降・1 論文単位の PDF ダウンロード版・予定)
- ・ 部門大会講演論文 (2001 年 (平成 13 年) 8 月以降・1 論文単位の PDF ダウンロード版・予定)

また、順次「書籍」、「国際会議論文集」等を販売する予定です。

詳しくは、電気学会ホームページをご覧ください。皆様方のご利用をお待ち申し上げます。

編集後記

皆様へ本ニュースレターをお届けする時期は 2 月末になるかと思いますが、この編集後記は 12 月中旬に書いております。この時期から大学生・大学院生の就職活動はすでにスタートしているため、電気系の大学院生がスーツ姿で大学内にいる光景が目立つようになってきております。気がつくと、研究室ではスーツ姿の学生が実験している光景が目に入るようになってきました。さらに、大学の研究室では卒業・修士論文や全国大会投稿へ向けて研究室に所属している学生諸君が最も研究に励んでいる時期ではないでしょうか。そのため、大学教員の立場としてはこの時期から 2 月中旬にかけて最も忙しい時期になります。本ニュースレターが私の手元に届く頃にはちょうど一息ついている頃だと楽しみにしております。

今月のニュースレターでは、学界情報を東京農工大学の赤津 観先生に IEEE IAS Annual Meeting のご報告をいただきました。会議での様子やアメリカ滞在で感じられた様子などを大変興味深く述べられておりますので、是非ともご覧ください。また、資料コーナーでは東芝の堂元貴文様より交通の IT 化に関する内容についてご報告いただいております。最近のガソリンの高騰から輸送効率の向上はさらに重要な課題になってくると思います。10 月から電気学会で始まりました電子図書館の情報も掲載しておりますので、ご活用ください。

最後になりましたが、年末のお忙しい中、原稿の執筆いただきました皆様と編集作業をいただきました皆様に厚く御礼申し上げます。3 月に福岡工業大学での全国大会にてお会いできるのを楽しみにしております。

エディタ 和田 圭二 (首都大学東京)